

平成 26 年 10 月 30 日

**News Release****日本信号株式会社**代表取締役社長 降旗 洋平  
コード番号 6 7 4 1 東証一部**世界初、遅延証明書発行機能付きIC専用自動改札機を開発**

10月1日より小田急電鉄株式会社（以下、小田急電鉄）向けに、当社が納入している自動改札機GX8（IC専用改札機）から遅延証明書を発行する運用が開始されました。遅延証明書を自動改札機から発行するのは鉄道事業者で\*世界初の試みとなります。\*当社調べ

従来、遅延証明書は、駅係員の配布作業が必要であり、改札窓口で配布するため、窓口が混雑してしまうという問題点がありました。また、予め日付や遅延時刻を印刷した遅延証明書は未使用分を廃棄していたため、無駄が生じておりました。

そこで、新たなお客様サービスとして、小田急電鉄の企画提案により、同社と日本信号が共同で開発に取り組み、列車遅延が発生してしまった場合に遅延時間を設定し、遅延時間が印字された遅延証明書をIC専用自動改札機から発行するという製品を開発いたしました。

本製品は、遅延証明書の発行のみならず、駅を利用されるお客様に対し、様々な情報やサービスを提供することが可能です。今後もお客様サービス向上を目指して製品開発に邁進してまいります。



以上

問い合わせ先

日本信号株式会社 総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail info@signal.co.jp